

日野市ふるさと博物館紀要第7号
『特集・日野の鍛冶屋』の刊行にあたって

日野市ふるさと博物館では、平成9年7月4日から8月31日までの日程で、企画展『日野の鍛冶屋—受け継がれた鉄の技術—』を開催した。この企画展は日野市域で現在も鍛冶屋として活躍している三沢の露木隆氏と、昭和40年まで鍛冶屋を営んでいた日野の露木サト氏の資料を中心に構成し、市域の人々の暮らしを道具の面から支えてきた鍛冶屋の仕事を紹介したものであった。

この企画展の開催にあたっては、平成6年末からの博物館による調査のほか、数多くの先学達からご教授をいただいた。それらは企画展の展示や展示解説書などに反映させていただいたが、展示スペースや紙面の関係で割愛した事項も多かったため、その後の調査の成果も加えて、今回改めて報告させていただく次第である。

本号の編集にあたっては、特に日野の鍛冶屋について先駆的な研究のある日野史談会上野さだ子氏に執筆をお願いし、「日野の鍛冶屋の雛形の剣」を御寄稿いただいた。上野氏は露木隆氏を当館に御紹介くださった方でもある。

刊行にあたって、関係各位に改めて御礼申し上げるとともに、忌憚のないご意見ならびに鍛冶屋に関する情報をいただければ幸いである。

平成10年3月31日

日野市ふるさと博物館

目次

鍛冶屋露木隆氏調査報告—その技術と生活—	金野啓史	1
日野の鍛冶屋の雛形の剣	上野さだ子	21
鍛冶屋の道具—露木サト氏の寄贈資料—	金野啓史	37